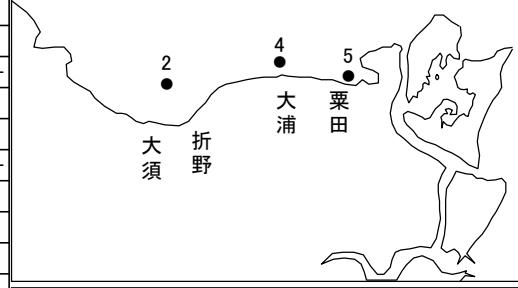


令和5年度 北灘 広域共同調査 (1月5日調査) 徳島県水産研究課

St.	採水時刻	採水層 (m)	水温 (°C)	塩分	透明度 (m)	DO (mg/L)	細胞/mL			
							細胞/L	ユーカンピア ゾディアクス	アレキサンドリウム sp.	ディノフィシス カウダータ
2	12:22	0-5			11.0		-	-	0.01	
		0	13.34	32.44		8.4				
		1	13.09	32.44		8.4			0.03	
		5	13.00	32.45		8.4			0.01	
		10	12.89	32.44		8.4			-	
		15	12.71	32.41		8.5				
		20	12.66	32.40		8.5				
		B-1	12.57	32.39		8.5				
4	11:44	0-5			11.0		-	-	0.03	
		0	13.17	32.46		8.3			0.06	
		1	13.12	32.46		8.3			0.03	
		5	13.07	32.46		8.3			0.02	
		10	13.06	32.51		8.3			-	
		15	13.07	32.53		8.3				
		20	13.07	32.55		8.3				
		25	13.08	32.56		8.3				
		30	13.08	32.56		8.2			0.02	
		35	12.95	32.57		8.3				
		40	12.87	32.54		8.2				
		B-1	12.87	32.54		8.2				0.01
5	12:51	0-5			12.6		-	-	0.01	
		0	13.32	32.49		8.5				
		1	13.25	32.49		8.5			0.01	
		5	13.08	32.49		8.5	10		0.02	0.01
		10	13.05	32.50		8.4				
		15	13.06	32.50		8.4				
		20	13.12	32.53		8.3				
		25	13.14	32.55		8.3				
		30	13.15	32.55		8.3				
		B-1	13.12	32.54		8.3				-



備考

- ・藻類を色落ちさせる珪藻であるコシノディスカス ワイレシーが低密度でした。
- ・麻痺性貝毒原因種のアレキサンドリウム属 プランクトンが検出されましたが低密度でした。
- ・下痢性貝毒原因種のディノフィシス カウダータが検出されましたが低密度でした。
- ・珪藻は検出されませんでした。
珪藻細胞数 St.4(0-5m): 0cell/ml